

日高町 議会だより

No.67

令和4年2月25日発行
日高町議会



《 氷点下でも元気にスケート授業（富川小学校5年生） 》

議会12月会議…………… 2p

一般質問は11人

「町政運営の課題と今後の取組について」

ほか…… 6p

議会12月会議は、12月8日から10日まで3日間の会期で開催されました。

11名の議員が一般質問に立ち、より良い町政を進めるために活発な議論を展開しました。日高町国保条例、町議会委員会条例の一部改正等の議案、令和3年度日高町一般会計補正予算・特別会計補正予算が十分な審議を経て可決されました。

この他に「地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書」が可決されました。



議会12月会議

町長の行政報告

コロナワクチン予防接種

11月30日現在、9452人(89・5%)が2回目までの接種済みです。

3回目の接種は、2回目接種後8カ月が経過する18歳以上の方を対象に順次接種券を送付する予定です。

医療従事者は来年1月下旬頃から、一般の方は2月上旬頃から接種可能となる見込みです。

ワクチンの供給は、来年3月まで国から配分計画が示されており、その中でファイザー社製に加えモデルナ社製ワクチンの使用も示され、それらにあわせて接種計画を決定次第、速やかに3回目接種対象者にお知らせします。

なお、新たな変異株「オミクロン株」について、まだ詳細の情報がありませんがその影響を注視し、様々な場面を想定しながら対応していきます。

日高地域広域公共交通確保対策協議会(※1)の取組
これまで4回の会議を開催し、次のとおり決定しました。

①JR北海道からの拠出金の25億5500万円を、新ひだか町にて基金を設置し一括管理する

②拠出金のうち、まちづくり支援分の5億円を各町へ配分する

③交通結節点となるターミナル整備を予定している日高町を含む4町へ、5000万円を上限に交付する

④バス運行継続に必要となる事業者への支援として、バス運行に係る赤字補てんとバス車両購入費(車内設備等を含む)を支援する

現在、道南バス株式会社に対し、ノンステップバス5台、ジェイ・オール北海道バス株式会社に対し、ノンステップバス4台とえりもく苦小牧間を運行する都市間バス(とまも号)1台の購入が決定しています。

今後は、令和4年4月のダイヤ見直しやバス利用の促進策を協議・検討します。

※1 令和3年2月4日に「JR日高線(鶴川・様似間)の廃止に伴い、その代替交通の役割を担う広域公共交通のあり方を検討するとともに、地域にとって真に必要な広域公共交通を持続的に確保すること」を目的に設立。日高管内の7町長で構成し、新ひだか町長が会長を務めている。

第一次産業の状況

○水稲

日高管内の作況指数は109の「良」の見込みとなりました。

町内の水稲も順調に収穫され、JA門別からは昨年に引き続き町内の小・中学校、保育所、町立病院、高齢者施設に新米を寄贈していた、いただきました。各施設の給食等において町内産の新米が振る舞われることとなり、そのご厚志に対し心より感謝をいたします。

水稲の状況

令和3年10月15日発表数値

作況指数	北海道	108
	日高管内	109
10a 当たり収量		498kg

野菜出荷状況 令和3年10月末現在

種別\項目	出荷額	前年対比
軟白長ネギ	1億1778万円	△18.9%
ホウレンソウ	1649万円	△3.9%
アスパラ	3361万円	△20.3%
ピーマン	3億1569万円	△5.9%
トマト	4億4900万円	0.6%
イチゴ	3328万円	△13.8%



○野菜
出荷状況は、全体で前年を7・0%下回る出荷額となりました。今年は6月以降に好天と酷暑が続く、少雨による作物の生育不良が心配されましたが、その影響はさほどではなく野菜類の生育は概ね順調に推移しました。

外食産業を中心とした消費低迷の影響から、全体的に販売単価が下落したことにより前年を下回りましたが、総じて平穏な出来秋となりました。

生乳の出荷状況

令和3年4月～
10月末（実績）

出荷量	1億2013 t
前年対比	△2.3%

○酪農
生乳の出荷量が前年対比2・3%減で、夏の高温が乳量低下に影響したと思われる。



○畜産
新型コロナウイルス感染症対策として会場入場者の人数制限やオンラインイベントドシテムなどを導入し、全ての市場が例年どおり開催されました。日高町の生産馬の総売却額は31億7350万円で、昨年より1億351万円増の取引が行われている状況です。

肉牛(黒毛和牛)の販売状況

令和3年4月～
11月（実績）

販売頭数	968頭
前年対比	△4.9%
販売額	7億4557万円
前年対比	18.5%

○肉牛
出荷頭数が前年対比4・9%減となりましたが、販売額は値を戻し、前年対比18・5%増の7億4557万円、1頭当たり平均77万円で取引が行われています。

漁業の状況

令和3年11月末現在

種別\項目	水揚量	前年対比	水揚額	前年対比
さけ定置網漁	837.9 t	7.5%	8474万円	△42.3%
かれい刺網漁	533.7 t	5.8%	1億1230万円	10.0%
ほっけ刺網漁	58.1 t	77.7%	515万円	36.6%
たこ漁	346.4 t	△10.1%	2億2372万円	28.5%
つば籠漁	35.1 t	85.7%	823万円	49.6%
昆布漁	13.3 t	△25.3%	1980万円	△27.8%
ホッキ筈曳き漁	70.8 t	△12.3%	2546万円	△6.8%
その他	187.4 t	36.0%	1億6371万円	3.0%
合計	2082.7 t	6.4%	6億4311万円	△0.5%

【参考】*当町の特徴的な3魚種

種別\項目	水揚量	前年対比	水揚額	前年対比
さけ・ます	65.8 t	△52.5%	3938万円	△64.1%
ししゃも	0.2 t	△95.9%	122万円	△90.8%
マツカワ	8.7 t	10.1%	650万円	△23.0%

○漁業
本年11月末現在の漁業の状況は左記の表のとおりです。過去最低だった前年を更に下回る結果となり、特にししゃも漁は、ほぼ水揚げが無い壊滅的な状況で大変厳しい結果となりました。これに加えて、北海道太平洋沿岸では赤潮による深刻な漁業被害が発生しました。9月13日頃から日高、十勝、釧路、根室管内の太

平洋沿岸で魚介類のへい死が大量に確認され、海水の調査を実施したところ、有害赤潮生物であるプランクトンが複数検出されました。10月5日には「北海道赤潮対策会議」が設置され、7日には沿岸各市町の首長が北海道知事に対し原因究明や漁業経営に対する支援について緊急要望を行いました。

また、11月1日には各振興局単位で「漁業被害対策協議会」が設置され、国に対する要望等を取りまとめるなど、北海道一丸となつて対策を講じていく体制が作られました。現時点での被害状況は、全体でサケ・ウニの漁業被害が約80億円と見込まれており、加えてタコ・ツブ・ホツキ・ナマコなどの被害も発生している模様であり、被害額は更に拡大するものと推測され、被害状況の全容は未だ調査中の状況です。

門別地区沿岸の漁業被害は現時点で明確な被害は把握されていませんが、今後被害エリアが拡大する恐れもあり、予断を許さない状況です。

壊滅的な被害となれば漁場の回復には3年から10年程度の時間が必要と言われていますので、原因の究明や今後の対策など、国や北海道の対応を注視しながら関係機関と連携して取り組んでいきます。

○ホツカイドウ競馬

4月14日に開幕したホツカイドウ競馬は11月4日で82日間の全日程を終了しました。

今年度もインターネット販売が好調で発売総額は、522億9969万円(計画比139・1%、前年比100・5%)でホツカイドウ競馬史上最高額を更新した昨年度を2億5000万円上回る結果となりました。

11月3日には第2回JBC2歳優駿競走が金沢競馬場との連携のもと開催されました。主催者や競馬関係者のご努力、産地の皆様方のご支援、ご協力の賜と感謝を申し上げます。

今後は、第3期北海道競馬推進プランに基づく厩舎住居等の施設整備が大きな課題です。北海道、関係団体とともに円滑な事業の推進に努めてまいります。

軽種馬の市場取引状況 令和3年実績

市場名\項目	上場頭数	売却頭数	売却率	販売額	前年対比
JRHA (当歳馬)	18頭	12頭	66.7%	2億6950万円	△39.4%
JRHA+HBA (1歳馬)	512頭	393頭	76.8%	27億9653万円	6.6%
HBA (2歳馬)	28頭	14頭	50.0%	1億747万円	(前年度中止)
合計	558頭	419頭	75.1%	31億7350万円	3.4%

※JRHA：日本競走馬協会

※HBA：日高軽種馬農業協同組合

中央競馬G1レース



12月5日に中京競馬場で行われた中央競馬G1レース第22回チャンピオンズカップにおいて、(有)ヤナガワ牧場生産のテオーケインズ号が最後の直線で力強く伸び、ライバル馬に6馬身の差をつける圧巻の走りで見事に優勝しました。

このレースには、同牧場の生産馬が優勝馬のほかに2頭出走しており、国内G1レースに日高管内生産牧場の生産馬が3頭同時に出走したというのは大変素晴らしいことであり、G1レースで日高産馬の底力を改めて感じました。

馬産地として非常に喜ばしい結果となり、生産牧場はじめ、関係者のご努力に敬意を表し、心からお祝いを申し上げます。

(行政報告は、内容を要約して掲載しています。)

教育長の行政報告

コンクール入賞者

○令和3年度

絆づくりメッセージコンクール ポスター・メッセージ

主催…中学生の部

主催…北海道いじめ問題
対策連絡協議会

全道 最優秀賞	井元 千尋 さん (門別中学校2年生)
------------	------------------------

○令和3年度

第54回受信環境クリーン
図案コンクール

主催…受信環境クリーン
協議会

対象…全国の中学生

文部科学 大臣賞	工藤 亜美 さん (富川中学校3年生)
北海道 受信環境 クリーン 協議会 長賞	野中 愛莉 さん (富川中学校1年生)



▲富川中学校3年生 工藤 亜美さん 作
令和3年度第54回受信環境クリーン図案コンクール
文部科学大臣賞受賞作品

スポーツ大会

○2021年全日本卓球選手権大会(カデットの部)

開催…10月29日～31日

会場…愛知県豊田市

選手所属…日高ジュニア
卓球クラブ

ダブルス	秋山 晴名 さん (門別中学校2年生)	初戦 敗退
シングル	山田 杏璃 さん (門別中学校2年生)	初戦 敗退

○第15回JKJO全日本
ジュニア空手道選手権大会

開催…10月29日

会場…大阪府大阪市
選手所属…富川空手ス
ポーツ少年団

八嶋 駿史 さん (門別小学校3年生)	初戦 敗退
------------------------	----------

○第6回全日本中学女子軟
式野球大会

開催…10月9日～12日

会場…石川県七尾市

選手所属…シエールズ
ジュニア
(札幌市)

飯泉 百華 さん (門別中学校2年生)	ベスト8
------------------------	------

受賞されました皆様にお
祝いを申し上げます。
また、大会へ出場された
選手の皆様の健闘をたたえ
ますとともに、今後の活躍
を期待しております。
(行政報告は、内容を要約
して掲載しています。)



▶第15回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会出場
富川空手スポーツ少年団所属 八嶋 駿史 さん

議決案件

報告

報告済

▼善行表彰

町の表彰条例により次の方が表彰されました。

○榎手塚組

(浦河町字西舎)

○東海建設株

(室蘭市高砂町)



▼令和2年度日高町下水道事業会計予算の繰越

◆令和3年度補正予算

専決処分の報告

一般会計 (第7号)

	補正額	歳入歳出総額
現年単独災害復旧事業増	1000万円増	111億4629万円

議案

原案可決

▼日高町国民健康保険条例の一部改正

出産一時金の金額を40万4千円から40万8千円とする改正

▼日高町国民健康保険条例の一部改正

未就学児に係る被保険者均等割額の2分の1を軽減する改正

▼工事請負契約の一部変更

◇令和3年度公営住宅新築建築主体工事(表町団地3-A)

【契約金額】

変更前…

8228万円

変更後…

8288万1700円

◇令和3年度公営住宅新築建築主体工事(表町団地

3-B)

【契約金額】

変更前…

8265万4000円

変更後…

8310万9950円

発議

委員会付託

▼加齢性難聴者への補聴器購入のための国の助成を求め意見書

(提出者) 真壁悦夫議員

発委

原案可決

▼議会委員会条例の一部改正 (提出者) 議会運営委員長) 産業・建設常任委員会の定数を7人から6人へ、広報聴常任委員会の定数を8人から7人に改める。

議会プチ解説

今回は、議会の「意見書」

意見書とは、国・道など関係行政庁へ提出される町議会としての意思をまとめた文書のことです。議員が発案し本会議にはかり、可決された場合のみ提出されるものであり、内容は町の公益に関する事項に限られます。

また、市民等から意見書提出を求める請願や陳情が提出されることもあり、それらが採択された場合は、意見書を提案することになります。

意見書には法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の総意として尊重されます。



◆令和3年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第8号）	1億3610万円増	112億8240万円
国民健康保険事業特別会計（第3号）	119万円増	15億8685万円
日高国民健康保険診療所事業特別会計（第1号）	2508万円増	2億8423万円
富川国民健康保険診療所事業特別会計（第2号）	186万円増	1億4409万円
介護保険事業特別会計（第2号）	461万円増	13億4184万円
簡易水道事業会計（第1号）	0円	7365万円
下水道事業会計（第2号）	2053万円増	4億1874万円
国民健康保険病院事業会計（第3号）〔収益的支出〕	227万円増	1億5861万円
〔資本的支出〕	161万円増	2億1834万円

●主な内容（一般会計）

企画振興費役務費増	644万円	（国保会計） 過年度分道支出金返還金増	119万円
ふるさと日高応援基金積立金増	2000万円	（日高国保診療所会計）	
とねっこの湯現況調査業務委託料	530万円	発熱外来用診療施設建築工事他	1804万円
日高・富川国民健康保険診療所事業特別会計繰出金減	△2109万円	医療用備品購入費増	412万円
		（富川国保診療所会計）	
感染症対策費委託料増	1075万円	職員給与増	145万円
子育て世帯臨時特別給付金	7300万円	（介護会計）	
福祉灯油給付費	1080万円	介護予防・生活支援サービス事業負担金増	600万円
町道維持管理及び除雪業務委託費増	3200万円	積立金減	△387万円
日高西部消防組合負担金減	△664万円	（簡易水道会計）	
会計年度任用職員報酬減	△1940万円	水質検査業務委託減他	△127万円
		人件費増	116万円
		（下水道会計）	
		図書館前マンホールポンプ所更新工事	1651万円
		（国保病院会計）	
		感染防止対策に伴う消耗備品・修繕費増〔収益的支出〕	150万円
			161万円
		P C R検査装置購入費〔資本的支出〕	161万円



可決した意見書は関係機関に送付しました。
(内容は要約しています。)

■地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書

原案可決（提出者 議会運営委員長）

海水温上昇が漁業に大きく影響していると推察され、地球温暖化・海水温上昇の原因究明が急務となっている。被害は毎年増えており、直接打撃を受けている漁業従事者のみならず水産加工業者も影響を受けている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店での消費減退に伴う魚価安、赤潮の発生による経済的損失により、漁への大きな不安が生じている。よって、国が次の措置を早急に講ずるよう強く要望する。

1. カーボンニュートラルの着実な実現
2. 海水温上昇に伴う水産漁業等被害の実態調査を行う
3. 被害対策の策定と支援
4. 長期的な水産振興策の策定と支援
5. 赤潮発生による被害対策と漁業支援及び地域支援
6. コロナ禍による魚価安のダメージを受けている水産漁業関連、地域経済に緊急の経済支援策を行う



寺越 哲夫 議員

『町政運営の課題と今後の取組について』

【町政運営】

問 協働のまちづくりが大切であると公約にありました。町政運営の4年間の達成度はどのように考えていますか。

答 就任当時、町政が難題を抱えており行政が停滞している、活力を失っているという思いから「町を元気に」をスローガンに掲げました。これを実現するためにには町政の様々な場面に町民の皆さんが参画していただき協働で取り組むことが町の活性化に繋がると考えています。

達成度ですが、正直に申し上げて思い描いていたものからは程遠いです。協働のまちづくりの前提として、直接対面で議論を交わしながら課題に向き合っていく

ことが重要と考えています。コロナ禍以降はそれが難しい状況となりました。

最近では会議などで町民の皆さんと意見交換ができる機会が増えており、ようやく協働のまちづくりの実践編がスタートしたと思っています。

問 次の任期に向けて、抱負や行いたい新規事業があればお聞かせください。

答 許されれば引き続き町政を担当させていただき、当初からの思いである「町を元気に」の実現にさらに努力を重ねていきたいと考えています。2期目は、富川市街地の活性化やJR日高線の跡地活用、小中学校改築などに力を入れつつ、町民の皆さんと議論する場を設けたいと思っています。

富川市街地の活性化やJR日高線の跡地活用、小中学校改築などに力を入れつつ、町民の皆さんと議論する場を設けたいと思っています。

【問】

門別本町から清島間の国道で海岸の浸食が進み、崖が目の前に迫っている状況です。事故が起こる前に国や道に対して積極的な対策を行うよう要望します。

【答】

海岸浸食を受けている箇所は、JRが資金を拠出し、道が工事を行う予定です。ご指摘の箇所はその行う工事の範囲外とのことでした。国道の管理者の北海道開発局室蘭開発建設部に非常に厳しい現状を伝え、緊急措置の作業をしてもらいました。

本来道路管理者が行うのではなく、鉄道海岸であれば鉄道事業者、建設海岸であれば道が行うべき工事ですので、関係各所に強力に要望を続けていきます。

【コロナワクチン接種】

【問】

変異株が流行し不安が広がっています。ワクチン接種のスケジュールについて詳細を伺います。

【答】

ワクチンの3回目接種（ブースター接種）について、本日の行政報告で医療従事者は1月、一般の方は2月以降（18歳以上・最後の接種から8カ月が経過していることが条件）ということでしたが、最近報道にあるとおり8カ月ではなく6カ月に前倒しする話も出ています。もし、前倒しするとなるとワクチンが潤沢に供給されるかどうかという点が懸念されます。スケジュールや対応については準備している段階です。

問 町内には多くの外国人労働者が住んでいます。

その方々のワクチン接種についてご説明願います。

【答】

現在約300人の外国人労働者の方が住んでおり、そのほぼ半分がインド人の方です。ワクチン接種や地域応援券の事業の際には英語とヒンディー語で案内をしており、今後、様々な案内や行事のお知らせをスムーズに行うのが重要です。

お互いの文化や生活習慣を理解し、交流する接点を上手に見つけていくのが大きな課題だと感じています。





真壁 悦夫議員

『コロナ禍の生活困窮世帯への支援は』

【困窮世帯支援】

問

新型コロナウイルス感染症対策事業として生活困窮世帯への支援が行われています。支援の内容、実績、相談窓口、相談件数、困窮世帯への税の減免について伺います。

答

支援については下記の表のとおりです。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険税の減免を実施し、申請7件（うち5件が対象）、合計89万8100円を減免しています。

支援策	内容	貸付け件数	申込み窓口
緊急小口資金、総合支援資金	生活費の無利子融資	令和元年度 1件	社会福祉協議会
		令和2年度 39件	
		令和3年度 74件	

支援策	内容	申込み件数	申込み窓口
住居確保給付金	市区町村ごとに定める額を上限に家賃額を原則3カ月間（延長は2回まで最大9カ月間）支給	2件 うち該当1件	(福)愛光会 相談支援事業所相談室 『みんなのそら』
生活困窮者自立支援金	既に緊急小口資金、総合支援資金の貸付けが終了した世帯へ、就労による自立を図るための支援	4件 うち該当2件	

【生理の貧困支援】

問

コロナ禍の中で生理の問題が浮き彫りになりました。経済的な理由で生理用品が十分に手に入らない状態（生理の貧困）は、女性・児童生徒の健康や尊厳に関わる重要な課題です。自治体として生理用品の提供を交付金で支援するべきではありませんか。

答

コロナ禍の中で生理の問題が浮き彫りになりました。経済的な理由で生理用品が十分に手に入らない状態（生理の貧困）は、女性・児童生徒の健康や尊厳に関わる重要な課題です。自治体として生理用品の提供を交付金で支援するべきではありませんか。

答

コロナの影響で働けず収入が減る事態があります。マスクのアンケート調査で「何を我慢していますか」と問われた女性が「生理用品の購入を我慢している」という声が多かったですと聞いています。

当町も児童生徒に対して生理用品を無償で配れるよう体制を取りたいと考えています。怪我をすれば保健室に絆創膏を取りに行くと同じように、トイレではトイレットペーパーと同じような形で生理用品が置いてあり、自由に活用していただけだと考えています。

当町の相談者の申請を扱う窓口では、十分に配慮してはいますか。

答

生活保護は最後のセーフティーネットです。

扶養義務者と相談してからでないといけない、書類に不備があるから受け付けないということがないよう対応しています。

面談は長い時間がかかりますから、コロナ対策として、電話でできるものは電話で対応するなどしています。

（この他に
・「アイヌ政策推進交付金について」
・「とねっこの湯の運営について」

・「産廃処理場について」
・「乳幼児医療費助成拡充について」
質問を行いました。）



白石 典昭議員

『水産漁業被害の解明と支援策は』 『公金の取り扱いは』

【水産漁業被害】

地球温暖化、海面上昇に伴う環境変化により、水産漁業が深刻な被害を受けている状況です。次の4点を問います。

- ① 漁獲量・漁獲高の変動は
- ② 被害調査や支援は
- ③ 水産加工業者への影響と支援は
- ④ 消費減退に伴う魚価安について支援は

【答】

《①は3ページ目の漁業の状況の表参照》
②最近では道東沿岸を中心に赤潮被害が発生しています。道の被害調査によると被害額は約80億円にもなります。
③既に北海道融資制度が用意されています。町としては現状や影響度合いの情報収集をしつかりと行います。

④「日高町地域応援券及び飲食店応援券発行事業」や「日高ホースカード事業」

等を行い、魚をはじめとした消費拡大を図っています。

【公金の取り扱い】

議会の持つ二つの使命「具体的政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」が私達の職責であることを鑑み、次の質問を述べます。

門別中央パークゴルフ場の盗難の管理責任をどう考えていますか。

大変申し訳なく思っております。現在、警察の捜査中で、その結果を受けた後、職員の処分も含めたるべき対応をします。

教育委員会の人事、町長の任命責任は。

教育委員会の人事発令は、町から教育委員会に出向するという発令であり、町が関与していません。結果論として任命責任があるとと言われると辛いところがあります。

不祥事があつたとき、その職務に適さない人間の配置が原因だと考えられると厳しいものがあります。適材適所といいますが、100%一致した職員を配置することは困難です。

教育委員会の人事発令は、町から教育委員会に出向するという発令であり、町が関与していません。結果論として任命責任があるとと言われると辛いところがあります。

不祥事があつたとき、その職務に適さない人間の配置が原因だと考えられると厳しいものがあります。適材適所といいますが、100%一致した職員を配置することは困難です。

他のお金の取り扱いの実態は。

会計管理者を通して、問題がないことを確認しています。

前回の全協において教育委員会の数名が、24万8千円を雑収入に入金したという報告がありました。

この議会の場でもう一度説明いたします。

責任を痛感した職員たちが本人の意思により、お金を集めました。それを会計課に納付しています。

最も大きな問題は、不正な公金の取り扱いについてとねっこの湯の事件から学んでおらず、自浄作用が働いていないことです。教育を指導する立場である教育委員会として、教育長はどのように考えていますか。

弁解の余地はないと考えています。担当職員に話を聞いたところ前任と同じ条件で管理していたとのことですが、それが正しいか自分で考えることが我々の仕事だと考えています。

職員自ら過失があつたことを深く反省し、有志が相当の金額を納めました。雑収入への入金も財務規則に従った事務ですので、ご理解をいただきます。

このたびは大変ご迷惑をお掛けしまして、申し訳ございません。

町長はいかが考えますか。

言い訳ができない事案です。普通にやるべきことをやっていれば事件は起きませんでした。別件でお金が絡んだ問題が発覚した際に、何故管理方法の改善にいたらなかったのか、情けない思いです。大勢の方々に迷惑を掛けてしまっており、誠に申し訳ないという思いです。

町長はいかが考えますか。

言い訳ができない事案です。普通にやるべきことをやっていれば事件は起きませんでした。別件でお金が絡んだ問題が発覚した際に、何故管理方法の改善にいたらなかったのか、情けない思いです。大勢の方々に迷惑を掛けてしまっており、誠に申し訳ないという思いです。

町長はいかが考えますか。

言い訳ができない事案です。普通にやるべきことをやっていれば事件は起きませんでした。別件でお金が絡んだ問題が発覚した際に、何故管理方法の改善にいたらなかったのか、情けない思いです。大勢の方々に迷惑を掛けてしまっており、誠に申し訳ないという思いです。

町長はいかが考えますか。



工藤 守弘議員

『教育に関する諸問題の現状と対応は』

【不登校問題】

問 全国で30日以上欠席している不登校の小・中学生が12万人いるとされていますが、当町の現状はどうなっていますか。

答 令和3年10月末時点で30日以上欠席している児童生徒は小学校5名、中学校12名の計17名であり、主な理由は起立性調節障害などの体調不良（精神的なものも含む）です。

問 不登校の子どもにどのような対応をされていますか。

答 担任が保護者、子どもと面談し、個々に合わせて対応しています。学習の遅れが心配されますので、家にプリントを届けるなどし、定期的に訪問や電話等で連絡をとっています。

また、学校に少しでも来られる状況になった場合は、子どもの体調に合わせた登校をさせています。

（例・保健室登校や午前・午後登校など）

【起立性調節障害】
起立時にめまいや動悸、失神などが起きる自律神経の病気。小学校高学年から中学校の思春期の子どもに多く、中等症や重症の場合、朝なかなか起きられないことから不登校につながることもある。

【いじめ問題】

問 携帯電話を使ったいじめや犯罪をはじめ、インターネットをめぐる問題が指摘されていますが、現状はどうなっていますか。

答 いじめ把握のためのアンケート調査を年2回、いじめ問題への対応状況の調査を年3回実施しています。昨年の結果では携帯電話やインターネットに関するトラブルの報告はありませんでした。

問 携帯電話やインターネット以外のいじめはありますか。

答 令和3年度の1回目のアンケートでは、35件上がっています。

問 学校ではどのような対応をしていますか。

答 個別に担任、時には校長も含めて面談して、内容を聞き取り解決しています。

【子どもの体力低下】

問 子どもの体力が低下傾向にあると指摘されていますが、現状はどうなっていますか。

答 小学校5年生と中学校2年生を対象に実施した令和元年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査の調査結果では、小学生は男女ともに全国との差はなく、中学生は、男女ともに全国を下回っていますが、全国的な体力の低下傾向と変わらないと考えられます。

令和3年度は、体育専科指導教員の加配やアスリートによる走り方教室などの取り組みを実施しています。

【子どもの食生活】

問 偏食、朝食の欠食など子どもの食生活の乱れや肥満傾向など指摘されておりますが、当町の現状はどうなっていますか。

答 令和3年度の全国学力・学習状況調査のデータでは、毎朝朝食を必ず摂っている小学生は約90%、中学生は75%となっており、令和元年度と比較すると小中学生共に改善傾向にあります。なお、偏食に限った調査データはありません。

肥満傾向については、令和元年度で小学男子は23%、女子が9%、中学男子が8%、女子が12%となっており、全国に比べ肥満傾向が強いと言えます。

（この他に「義務教育学校制度について」質問を行いました。）



互野 利夫 議員

『大鷹町長の所信表明の成果は』 『町収納金の確保方法は』

【大鷹町政の成果】

問 就任時のスローガンに
関して、「町を元気に」

「地域の特色」「地域産業
の振興」「生活環境整備」

「あんしんして暮らせるま
ちづくり」の実績等は。

答 左記表のとおりです。
2点目の地域について
は、旧町区域の2つと捉え
ています。

【公金の収納対策】

問 主な町収納金の平成26
年度末及び令和2年度

未収入未済額、当該年度7
年間の不納欠損額は。

答 下表のとおりです。簡
易水道・下水道事業会

計は令和元年度より企業会
計に変更されたため、集計
方法が変わり、該当年度以
降の収入未済額が多く計上

されています。

問 未納者に対し「町税等
の滞納者に対する制

限措置に関する条例等」に
基づく住民サービス等を

制限していますか。

答 誠実性を欠く方には
条例等に基づいた対
応をしていきます。

答 過去に住宅

の明け渡し
等々も行ったこ

ともあります。

町民の公平負担

からも未納を放
置できない状態
であり、今後費
用対効果を見極
め必要に応じて
取り組んでいき
ます。

金額単位：千円

項目\年度	収入未済額						不納欠損額 (平成26~令和2年度)		
	平成29年度末		令和2年度末		比較(※)		件数	金額	
	件数	未納額	件数	未納額	件数	未納額			
歳入全体	3,320	338,067	8,503	320,381	5,183	△17,686	2,301	135,009	
企業会計を 除く歳入	2,075	318,757	2,198	282,433	123	△36,324	1,890	126,065	
主内訳	町税	966	124,640	1,123	99,384	157	△25,256	1,131	71,424
	国保税	616	86,280	626	66,249	10	△20,031	610	38,991
	町営住宅料	79	36,117	63	50,238	△16	14,121	25	6,490
企業会計	1,245	19,310	6,305	37,948	5,060	18,638	411	8,944	

※ 答弁のあった数値より算出しています

町を元気に	・給食無償化 ・公園、学校の遊具の整備 ・幼保連携型認定こども園創設の検討 (富川地区)
地域の特色 を生かした 政策	【日高地区】 日高山脈・沙流川の自然を生かしたスキー 場、キャンプ場といった観光資源のある地 域振興 【門別地区】 日本有数の軽種馬生産業であり農業や漁 業等が盛んな地域振興
地域産業の 振興	・産業振興奨励補助等による施設整備への 支援 ・農業後継者不足対策 (婚活、新規就農・新規参入者支援) ・軽種馬生産人材養成補助 ・ホッカイドウ競馬の売上げ増進対策 ・水産物加工施設整備への助成 など
生活環境 整備	・町道の維持管理 ・町営住宅の計画的建替え ・老朽上下水道管の敷設替え ・パスターミナルを備えた複合施設の整 備の検討(富川地区)
あんしんして 暮らせる まちづくり	・町医療機関の医師確保、機器整備 ・町民の健康維持の取組、各種健診事業 ・消防救急車両やハザードマップの更新

問 請求は行っ
ていません
や町営住宅
条例では、3カ
月以上滞納する
と住宅の明け渡
し請求ができま
すが、実施して
いますか。

答 資産のない
生活困窮者
であったため、
差し押さえ等も
行えず、時効が
到来したことに
より発生したも
のです。



梅木 聡議員

『津波に対する児童の安全確保は』 『門別地区の避難所は』

【津波基準水位】

問 門別地区各小学校の想定津波基準水位は。

答 3校全て1m～3m未満です。

問 避難訓練はどのように行っていますか。

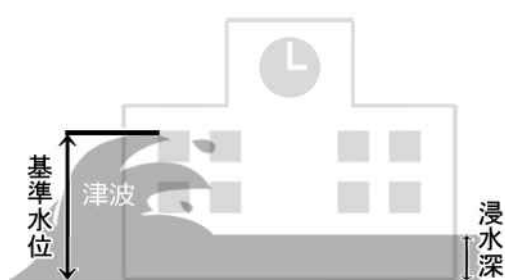
答 年2回実施しており、地震による津波想定訓練と火災等を想定した訓練を実施しています。

問 津波を想定した訓練について詳細は。

答 富川小学校はグラウンドに集合し、校舎の安全確認後、避難場所の校舎3階に垂直避難をします。

問 1kmありますが、津波到達時間までに避難可能ですか。

答 門別地区各小学校は、学校・教育委員会とも、現在想定されている津波の高さから考えると安全に避難できると判断しています。



【基準水位】

津波浸水想定に定める水深に係る水位に、建築物等への衝突による津波の水位の上昇を考慮して、必要を認められる値を加えて定める水位で、津波の発生時における避難場所の高さの基準になる水位

門別小学校ではグラウンドに集合後、国道を通って若草生活館に避難する訓練、厚賀小学校は中学校と合同で、八幡神社へ避難する訓練を実施しています。

問 富川・厚賀小学校児童の安全は十分に図られていると考えていますか。

答 富川小学校の避難先である校舎3階は地上から6m以上の場所に位置します。基準水位と比較し、安全と判断しています。厚賀小学校は避難場所まで約

1kmありますが、津波到達時間までに避難可能ですか。

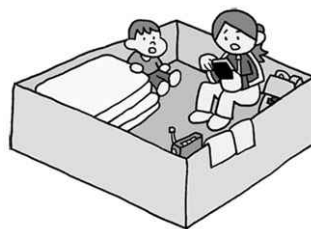
答 門別地区各小学校は、学校・教育委員会とも、現在想定されている津波の高さから考えると安全に避難できると判断しています。

【備蓄物品】

問 避難所に備蓄してある物品は。

答 門別地区の備蓄物品は、富川東防災広場の防災備蓄倉庫、富川高等学校、防災ステーション及び厚賀中学校に備蓄しています。

主なものはアルファ米、水等の食料、毛布や紙おむつ等の生活必需品、懐中電灯や段ボールベッドの避難所資機材及び土のう袋や長靴等の応急資機材です。



【海岸部の津波基準水位】

問 富川・門別・厚賀地区の予想津波基準水位は。

答 道が発表している表1のとおりです。

【避難所と収容人数】

問 避難所の地区別数と収容人数は。

答 コロナ禍前の収容人数ではありませんが、表2のとおりです。

表1

地区	津波基準水位
富浜地区	8.7m
役場	6.8m
豊郷・旭町間	17.6m
厚賀	9.8m

表2

富川高校	445人
富川生活館	228人
門別総合町民センター	1,560人
富川防災ステーション	75人
若草生活館	41人
門別中学校	510人
豊郷生活館	54人
慶能舞生活館	102人
賀張生活館	91人
厚賀生活館	537人





菊地日出夫議員

『児童生徒の能力検定試験料の助成を』

【能力検定試験】

問 総務省の調べでは、子育て世代で預金額が10万円以下の世帯の割合が51%にも及ぶとされています。日高町でもそのような世帯があり、能力検定試験を受けることができない児童・生徒もいます。子どもの能力をのばす教育行政が必要ですか。

答 日高町では子どもの医療費の無料化、高校生の入院の無料化、小・中学生の学校給食の無償化を実施しています。これらと併せて能力検定料補助金の支給を考えるべきだと思います。見解を伺います。

答 町内児童生徒の令和2年度能力検定試験受験状況について漢字検定は児童25名、生徒45名が受験、



英語検定は児童9名、生徒47名であり、全児童生徒数の1割程度の受検率となります。なお、小・中学校に於いては、学校で把握できている範囲の人数です。

町内の高等学校へ通学している高校生は高校支援対策として能力検定料の助成をしています。

能力検定試験へのチャレンジは、子どもたちのスキルアップにもつながると考えていますので、検定の種類や助成内容について検討したいと考えています。

【漢字検定】

問 漢字検定、英語検定や珠算など、検定にも様々あります。どの範囲まで助成を考えていますか。

【答】

学習の学力向上というところも含めて考えなければいけませんので、主要科目に関するものに限り、と考えられます。漢字検定や英語検定、数学検定というのがありますので、この3つは検討の中に入る主要な科目と思います。

珠算となると、珠算教室に通っている部分で受けている場合もありますので、

境目をどこにするかということも含め、検討していかねければならないと考えています。

【問】

新年度から検定の助成を検討してはどうでしょうか。

【答】

現段階で検討は進めていますが、先ほど回答させていたように、学校で習っている科目の漢字検定・英語検定・数学検定が第一候補として挙げられると考えています。

それら以外にも様々な検定があり、全て応援できればいいのですが、なかなか難しいと考えています。

既に日高高校、富川高校で助成を行っています。5回までという基準があります。その制限と実施時期について、実際に向けて努力をしてまいります。





小園 暁子議員

『小・中学生の学力レベルの現状は』 『予測される大地震・津波の町民への 周知徹底を』

【学力レベルの改善対策】

問 当町の学力の低さが問題になって久しいですが、これまで取り組まれたことを伺います。

答 学力向上を目指す「三年次計画」を設定し統一した方向性を共有し、授業改善をサポートしています。同時に標準学力検査を実施し、客観的に把握する体制を確立しています。北海道教育委員会、日高教育局の研究指定、教職員の加配を積極的に行っています。また、GIGAスクール構想によるICT環境を整備し、学習活動の充実を図っているところです。

問 標準学力検査の内容と成果を教えてください。

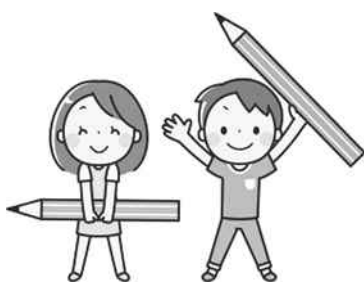
答 小学生は全学年を対象に国語・算数を、中学生は1、2年生に国語・数学・理科・社会・英語の検査を実施しています。次年度の学力向上が目的のため、中学3年生は対象外です。成績を科目ごとに単純に

評価することは難しいと考えています。

問 個人的には新学習指導要領の「深い学び」を問われる部分が弱いのではないかと感じています。5年間続いている未就学児童への取組は学力向上に結びついていきますか。

答 内容はごく初歩的なもので、学力向上の役に立たないとまでは分析できません。この事業の目標は、

問 『学力向上のために落ち着いて勉強に取り組む態度を育てる』ことだったはずですが、高額の予算を使っているから結果を出すべきです。



答 今回の全国学力、学習状況調査を踏まえ、個々の分析を進めています。

科目によってバラツキがありますので、学力向上委員会で検討し、授業改善に向けた計画を立て、教職員の研修も支援してまいります。

【大地震・津波の町民への周知】

問 昨年4月に内閣府から地震の予測が発表され、専門家から切迫していると指摘が多いなか、地震や津波に対して町民の危機意識は高くありません。より強い周知を求めます。

答 国の日本海溝・千島海溝地震予測の周知は非常に重要と認識しています。現在まで避難訓練、一日防災学校での周知を行っており、今年度末には道が発表した巨大地震による津波浸水想定をもとに防災ガイドマップを改定し、各戸に配布したいと考えています。今後は自主防災連絡協議会

にて、津波被害の危険性をアナウンスしていきます。

また、気象台の協力を得て平成27年に開催した「地震・津波から命を守るために」のような講演を企画し、周知を続ける予定です。

問 停電が発生すると電話機の充電にも不便が生じます。その場合、公衆電話が便利ですが町内の事情はどうですか。

答 公衆電話は災害時優先電話であり、通信規制の対象外ですので電話が混み合う災害時でも連絡が取りやすいツールです。現在、古いデータしかありませんので、どこに何力所あるかをNTTに確認をとりたいと思います。

(この他に「海拔表示の看板について」、「老人用ガイドマップについて」質問を行いました。)



佐藤 則男議員

『選挙投票状況と期日前投票所の増設は』

【投票状況】

問 選挙権年齢が18歳となつてから5年が経過し、期日前投票が投票日の投票数を上回るといった話を聞きます。直近の選挙は、どのような状況でありましたか。

答 左記表のとおりです。

○投票率

	R 3年 (今回) 第49回衆議院議員選挙			H29年 (前回)	H26年 (前々回)
	有権者数	投票者数	投票率	投票率	投票率
男	4,809人	3,084人	64.13%	63.23%	60.47%
女	4,941人	3,208人	64.93%	64.39%	59.80%
計	9,750人	6,292人	64.53%	63.81%	60.13%

○期日前投票

	R 3年 (今回)		H29年 (前回)	
	投票者数	割合	投票者数	割合
日高地区	596人	51.07%	696人	52.10%
門別地区	1,663人	19.39%	1,615人	17.60%

○日高管内各町の投票率
(第49回衆議院議員選挙)

平取町	74.04%
えりも町	71.49%
浦河町	67.96%
様似町	67.57%
新冠町	67.35%
日高町	64.53%
新ひだか町	63.33%

○不在者投票及び代理投票
(第49回衆議院議員選挙)

不在者投票	138人
代理投票	120人

問 前回、前々回と比べて投票率が上がっていますか。

答 選挙権年齢が18歳となつてから5年が経過し、期日前投票が投票日の投票数を上回るといった話を聞きます。直近の選挙は、どのような状況でありましたか。

問 この結果を踏まえ、選挙管理委員会で投票率

答 選挙後の選挙管理委員会にて投票率向上については話し合いをしています。向上の対策を検討していますか。

問 選挙後の選挙管理委員会にて投票率向上については話し合いをしていますか。

答 選挙後の選挙管理委員会にて投票率向上については話し合いをしています。向上の対策を検討していますか。

問 そのような活動が大切と考えています。

答 投票所ごとに投票率アップの取組みを検討していかねければ、全体的なアップが望めないと思われ



問 委員会へこの投票率が低いというような資料を渡してはいませんか、議題になっていませんが、今以上の選挙啓発の検討をいたします。

答 委員会へこの投票率が低いというような資料を渡してはいませんが、議題になっていませんが、今以上の選挙啓発の検討をいたします。

【期日前投票】

問 門別地区の期日前投票が意外と少なく、全体的な投票率にも影響していると考えますが、対策は検討されていますか。

答 システム的に可能か、どのくらい費用を要するのかなど検討していますが、現在、期日前投票を行っているのは本庁舎1カ所です。

問 富川・厚賀地区に設置の必要性を感じますが、ハード的には可能ですが人的配置が難しく、今すぐにはいきませんが検討したいと思えます。

答 選挙期間中全ての開設ではなく数日間の開設のほか、開所時間の短縮をすることにより、人的配置も少しは和らぐと思われるので、積極的な増設検討を願います。

問 次の町長町議選挙からとはなりません、選挙管理委員会で話し合っていきます。

答 次の町長町議選挙からとはなりません、選挙管理委員会で話し合っていきます。



高橋 克徳議員

『入湯税の徴収方法は』 『施設整備とスポーツによる町おこしを』 『健康診断受診のために特別休暇制度を』

【入湯税の徴収方法】

問 とねっこの湯の定期券・回数券・スペシャルクーポン券には、購入時に入湯税が含まれているとされているが、現在の方法から入浴するたびに券売機にて入湯税券を購入する方法とするべきではないか。

答 入湯税は特別徴収義務者から毎月の入浴者数により申告納付しています。徴収に関しては入湯客の利便性から現在の方法が最善と考えます。

【スポーツイベント】

問 住民参加型のスポーツイベントとして「笹川スポーツ財団」がチャレンジデーを実施しているが、町民のスポーツ参加の拡大と町おこしを図る方策として参加する考えはないか。

答 申込みの時期や参加条件等の理由で来年度の参加は難しいと考えますが、スポーツ推進委員会に諮る等検討します。



▲照明塔の復旧が望まれる町営富川球場

【施設整備】

問 町営富川球場のナイター設備の修復は。

答 北海道胆振東部地震での被災による球場下住宅地への土砂崩れ防止対策として、照明塔2基を撤去しました。ナイターを可能

【チャレンジデー】

毎年5月最終水曜日に「住民の健康作り」「町の活性化」を図ることを目的として、全国で展開され自治体におけるスポーツ参加率を競う住民参加型のスポーツイベント

にするためには4基の照明塔をLEDに変更し、角度調整を行う多額な費用を要する工事となるため現在のところ修復は困難です。

問 多額な費用を要するとの事ですが、見積額は。

答 被災当時の業者見積りで4千万円弱です。

問 富川スケートリンクの夜間照明を夏に利用する考えは。

答 今後、利用希望の有無を踏まえ管理体制等を含めて検討して参ります。

問 門別スポーツセンターと日高総合体育館の照

明および床の整備は。

答 前者は令和4年度に照明と床の整備を予定、後者は令和5年度以降に照明の整備予定です。

【特別休暇制度】

問 町職員（会計年度任用職員・再任用職員含む）

が一般健康診断を受診する場合、職務上の取り扱い。

答 日高町職員衛生管理規定第12条及び日高町立学校職員衛生管理規定第9条に基づき毎年実施しています。勤務時間中の範囲として職務命令として受診させています。

問 特別休暇制度を設けて受診しやすくする考えはないか。

答 勤務時間内に職務の範囲として受診させており、制度を設ける考えはありません。



神保 一哉 議員

『町政の評価は』 『太陽光発電施設に関する条例制定を』 『日高山脈国立公園指定の進捗状況は』

【大鷹町政の評価】

問 「町を元気に」をスローガンとして町政を執られたが、町長自身の政策評価と二期目の抱負は。

答 町を元気にする原動力は、私どもと町民の皆さんが行政の諸課題に協働で取り組む過程で生まれるエネルギーであり、その機会を設けることが重要と考えました。コロナ禍で制約はあったとはいえ、振り返ると別な手段等まだ考えうることはあったかもしれないとの思いがあります。残念ながら自己評価は低いものにならざるを得ません。引き続き町政を担えるとするれば行政各般において町民の皆さんとの協働作業の機会を設け、ここで湧き上がる議論を通じて町の活性

化を図ることを基本姿勢にしていきたいと考えます。

【太陽光発電施設に関する条例制定】

問 町政には様々な問題があるが、町としてどう考え、どう判断し、どう対処したのか、この辺りの町内への周知が極めて下手だというのがこの4年間でなかったのかと思うが。

答 町政には様々な問題があるが、町としてどう考え、どう判断し、どう対処したのか、この辺りの町内への周知が極めて下手だというのがこの4年間でなかったのかと思うが。

【国立公園指定】

問 9月会議で条例化について「条例制定について研究します」と答弁があつたが、いつ頃を目処に条例化をするのか。

答 具体的な政策を進める考え方、手法や発信についての指摘は甘んじて受けなければならぬと思えます。不祥事等については、つつみ隠さず明らかにしていくという事を基本方針に臨んできたところです。

今後、各事業に取り組んでいく段階で、足りなかったところに十分留意して進めていきたいと考えています。

また、本年6月に地球温暖化対策推進法が改正され自治体の責務と役割が明記されたが、その内容と取組み状況は。

答 令和4年度中に条例案を作成予定でしたが、改正推進法により再生可能エネルギーの利用促進の実行計画と規制条例の両面から取り組む状況となりました。

当町は設置に関するガイドライン等の要綱は設置していません。ゼロから始める事になりますが、重要な課題と受け止めています。

【日高山脈国立公園指定】

問 日高山脈国立公園の指定について、日高地区自治会連絡協議会からの陳情を全会一致で採択したが、見解と作業の進捗状況は。

答 陳情については、地域住民の思いとして重く受け止めています。進捗は管内各町にて個別の要望がある事から、日高町村会が集約することとなりました。当町は各団体等からの要望を取りまとめ提出しており、今後、環境省や林野庁に提出されます。また、延期は公園内の開発や利用の規制をめくり、関係機関との調整に時間を要するためと聞いています。

問 各町の利害が絡む問題であり、「町村会」が集約する事は有り得ない話だ。

答 町長会議の結果、各町の個別要望もあるが町村会としてまとめて提出することとなりました。

問 国立公園化によって町をどうしていくのか基本的構想がなければならぬ。協議会・専門担当部署の設置が必要ではないか。

答 既存団体で理解を得られる体制を組んでいきたいと考えており、専門担当部署は必要が生じた時点で検討していきたいです。また、各事務所の設置については要望していきたいと思えます。

また、保護官事務所に併せて公園管理事務所の設置を要望すべきだと考えるが、

また、保護官事務所に併せて公園管理事務所の設置を要望すべきだと考えるが、

また、保護官事務所に併せて公園管理事務所の設置を要望すべきだと考えるが、

また、保護官事務所に併せて公園管理事務所の設置を要望すべきだと考えるが、

10月会議

令和3年10月25日

同意

同意可決

▼善行表彰

町の表彰条例により次の方が表彰されました。

○笹盛茂男 氏(本町東)

○遠藤忠雄 氏(富川南)

○読み聞かせの会

「絵本のとびら」

代表 野澤みゆき 氏

議案

原案可決

工事請負契約の一部変更

◇令和3年度公営住宅新

築建築主体工事(表町団地

3-A)

【工期】

変更前…

令和3年5月6日から

令和3年11月15日

変更後…

令和3年5月6日から

令和3年12月15日

◆令和3年度補正予算

原案可決

一般会計(第6号) 補正額 3588万円増 歳入歳出総額 111億3629万円

●主な内容

日高高寿園照明改修工事	330万円
指定管理委託運営資金貸付金増	600万円
感染防止対策配布備品購入費	200万円
飲食事業者事業応援特別支援金	1000万円
飲食事業者ウィズコロナ環境整備支援事業補助金	675万円

◇令和3年度公営住宅新築建築主体工事(表町団地 3-B)

【工期】

変更前…

令和3年5月6日から

令和3年11月15日

変更後…

令和3年5月6日から

令和3年12月15日

11月会議

令和3年11月10～12日

陳情

委員会付託

▼「日高山脈国立公園化の指定について」の陳情書

(陳情団体)

日高町日高地区自治会

連絡協議会

報告

報告済

▼令和2年度日高町一般会計継続費の精算報告



▼令和2年度特別会計決算

区分	歳入	歳出
国民健康保険	14億3412万円	14億3015万円
後期高齢者医療	1億9736万円	1億9691万円
日高国保診療所	2億5293万円	2億4811万円
富川国保診療所	1億4142万円	1億3966万円
介護保険	13億3377万円	13億95万円

▼令和2年度一般会計決算

歳入	129億4736万円
歳出	126億2941万円
差引	3億1795万円
翌年度へ繰り越す財源	1億2299万円
実質収支額	1億9496万円

認定

認定済

議会傍聴に行こう

会議当日に議場傍聴席入り口の受付にて、氏名等をご記入いただくだけで傍聴できます。

※ 議会ライブ中継はYouTubeで、配信試行しています。
右記のQRコードから過去の議会(令和元年6月会議(1日目)～令和4年1月会議(午後))を視聴できます。



◀ 携帯電話のカメラをかざすと日高町議会議事事務局が投稿した動画一覧のページが表示されます



議案等賛否一覧表

(賛否が分かれた議案等のみ掲載、掲載されていない議案等は全会一致で可決しています。)

会 議 出 名 者	提 出 案 件	議員名	議 決 結 果	寺	小	白	佐	梅	高	工	真	互	門	村	佐	神	菊	西
				越	園	石	藤	木	橋	藤	壁	野	別	井	藤	保	地	尾
				哲	暁	典	則	聡	克	守	悦	利	初	文	は	一	日	英
				夫	子	昭	男	聡	徳	弘	夫	夫	男	夫	な	哉	出	俊
				夫	子	昭	男	聡	徳	弘	夫	夫	男	夫	な	哉	出	俊
11 月 会 議	令和2年度 日高町一般会計歳入歳出決算認定	可決	○	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○	
	令和2年度 日高町国民健康保険事業特別会計歳入歳出 決算認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	※
	令和2年度 日高町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳 出決算認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	議

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

※議長は表決権がない（可否同数の場合は議長に採決権が認められる）

● 議会のうごき ●

- 【10月】
25日 議会運営委員会、議会10月会議
- 【11月】
2日 議会運営委員会
10日 議会11月会議（1日目）
11日 議会11月会議（2日目）
12日 議会11月会議（3日目）
25日 全員協議会
- 【12月】
1日 議会運営委員会
8日 議会12月会議（1日目）、議会運営委員会
9日 議会12月会議（2日目）、全員協議会
10日 議会12月会議（3日目）、全員協議会
17日 全員協議会
- 【1月】
20日 全員協議会
28日 議会運営委員会、議会1月会議
- 【2月】
14日 全員協議会
17日 議会運営委員会、議会2月会議
21日 全員協議会
22日 全員協議会
25日 全員協議会

委員会活動

- 総務・民生常任委員会
11月10日 11月会議付託案件
2月22日 所管事務調査
- 産業・建設常任委員会
12月10日 所管事務調査
12月17日 現地視察（清島：国道海岸線工事）
2月17日 所管事務調査
- 広報広聴常任委員会
12月8日、1月26日、1月31日 議会日より
- 政策討論会
12月10日 所管事務調査

一部事務組合

- 平取町外2町衛生施設組合議会
9月21日 令和3年第2回定例会
- 胆振東部日高西部衛生組合議会
12月23日 令和3年第2回定例会
- 日高西部消防組合議会
12月23日 令和3年第2回定例会

発行 北海道日高町議会
発行日 令和4年2月25日
編集 広報広聴常任委員会
真壁 悦夫 梅木 聡
佐藤 はなえ 互野 利夫
工藤 守弘 高橋 克徳
佐藤 則男 白石 典昭
住所 〒059-2192
北海道沙流郡日高町門別本町210-1
TEL 01456-2-6500 FAX 01456-2-5611

議会ライブ中継！！

ユーチューブ
YouTubeで、配信試行しています。

会議当日に議場へ傍聴に来れない方でも、今後、開催される
会議はこちらでご覧になれます。

次に一般質問がある会議は3月です。